

たんぽぽ通信

第85回

令和元年7月10日（水）

14:00~15:30 北見赤十字病院 本館3階 院内学級において開催しました。

今月は2ヶ月~10ヶ月までのお子様と、そのお母さん総勢20名の参加がありました。

今回のテーマは「ご家庭で出来る、とっさの処置・対応を学びましょう」でした。

小児科医師の育児相談もありました。

お母さんもお子様も、とても和やかで楽しい時間でした。
また、お話の中で日常の様々な体験や、ちょっぴり不安に
思っていることなどを皆さんとお話しました。

その一部をご紹介します。



★育児相談★

- Q. 鼻水が出ているのですが、どれくらい吸ってあげたら良いのでしょうか。夜、口呼吸しているのですが。
- A. 小児科の医師としては、鼻吸い取り器を推奨していません。お母さんが鼻を吸い取ってあげるのが安全でしょう。鼻吸い取り器で出血したり、粘膜が腫れたりする事もあります。夜寝ているのであれば、起こしてまで鼻を吸い取らなくても良いでしょう。

★幼児救護員の指導★

パンフレットをもとに、家庭内でおきた窒息や洗濯機でおぼれた、ベランダから落ちたなどの実際の事故の報告や家庭で気をつけること、子供の発達に応じた子供への注意する事など指導頂きました。また、人形で窒息時の対応の実践をデモンストレーション後、お母さんたち一人一人が真剣に人形で具体的に経験していました。お母さんからは、「呼吸をしていないとき」や、「気管に物がつまって、なかなか口から出ないとき」の対処法など質問があり、背部、胸部の圧迫法を交互に行うなど説明を受けていました。

当院で出産された方はもちろん、他院で出産された方も大歓迎！ママさん同士で育児についてお話をする場となっています。悩んでいること、困っていることなど、話合いましょう♪
参加ご希望の方は bfh@kitami.jrc.or.jp までメールにて下記の①~④の必要事項を記入しお申し込み下さい！！

次回9月11日（水）14:00~「ベビーマッサージ」です。（8月のたんぽぽはお休みです）

① お母さんのお名前 ② お子様のお名前（月齢） ③住所 ④電話番号

会場の都合上、先着24名までとなりますのでお早めに申し込み下さい。

